



岡山市立福南中学校通信 発行：校長 小野 大

「凜とした入学式」 福南中の全生徒429人がそろいました

天候はあいにくの雨でしたが、4月10日(水)に、新入生も在校生も凜とした雰囲気の中、素晴らしい入学式を行ってくれました。私がお祝いの言葉を述べているとき、新入生の皆さんが、しっかり私を見て聴いていたのがとても印象的でした。



入学式 お祝いの言葉(抜粋)

新入生の皆さんは、今日から、福南中学校の一員として、新しい一歩を踏み出すことになりました。多くの期待といかばかりかの不安を胸に登校されたことでしょうか。今日出会った新入生152名は、同級生としてここに集い、そして、中学生という人間性を形成する上でとても大切な時間を、ここでともに過ごします。ともに笑い、ともに支え、ともに学ぶ三年間。互いに励まし合い、背中を押しあえる三年間であってほしいと願っています。(中略)

私は学校という場は「人づくりの場」、だと考えています。人づくりとは「人とつながる力をつけること」です。自分とは違った考えや個性を持った人を受け入れ、その人と力を合わせて学習したり、活動できることだと考えています。自分とは違った考えや個性の人とは、ぶつかることもあるかもしれませんが、でも、その人を切り捨ててしまうのではなく、どうすればその人の考えや個性を生かせるか、どういう言葉で伝えれば共に活動できるかを考えて行動でき

ることです。また、周りの人のために少しの勇気を出して行動できることは大切なことです。しかし、それと同じくらい大切なことは、周りの人がしてくれていることに気づき、ありがとうの言葉を伝えることです。人とのつながりを大切にすることで、周りの人の可能性を広げ、そのことが自分の可能性を広げることにつながります。一人ではできない成長をすることができるのです。そのような場が学校なのです。福南中での授業やいろいろな行事を通して、仲間とのつながりを大切に、あなた自身が備えている可能性をさらに広げ、深めていく時間にしてほしいと思っています。

今日、私から皆さんに伝えたことは、少し難しいことかもしれませんが、これからずっとあなた方の心の片隅に置いておいてほしいと思っています。

これからいろいろなことに挑戦する皆さんを、福南中の先生たちは全力で応援をします。皆さんとしっかりと向き合い、つながり続けていきたいと思っています。



私はどのクラスかな？
同じ小学校の友達いるかな？



新入生代表の山口さんの宣誓から(抜粋)

「教科や部活動についての不安や友達ができるかなどの不安もありますが、先輩方や先生方、クラスメイトなどと出会い、一緒に活動していくことに大きな楽しみもあります。どんなことがあってもあきらめず、精一杯努力していくことを誓います。」

生徒会副会長藤田君の歓迎の言葉から(抜粋)

「皆さんが入学するのをとても楽しみにしていました。一緒に福南中で頑張りましょう」

学年団・担任紹介



式後に行われた保護者の皆様への岡田学年主任の挨拶から

3年生を卒業させたばかりですが、新たに新鮮な気持ちで頑張りたいと思っています。また、3年間を見通した教育を考えていますので、ご協力をよろしくお願いいたします。



保護者代表の白数様のご挨拶から(抜粋)

今から始まる中学校生活で、子どもたちが知識を身につけ、友人との集団生活を通じ、一人の人間として成長していく中で、私たち保護者も子どもたちと一緒に成長していきたいと思っています。お世話になる先生方には、ご指導お力添えを賜りますようよろしくお願いいたします。(中略)

嬉しさと共に不安もあると思います。まずは、明日から始まる一日を大切にしてください。共に学ぶ友達を大切にしてください。そして何より自分のことを大切にしてください。これからの3年間、心も体も大きく成長します。自分のことを大切にすることは、日々変わっていく自分を知り、自分のよさを自分で発見し、自分自身を好きになることです。

中学校生活では時にはうまくいかないこともあると思います。そんなときはまず自分を大切に、焦らず一歩一歩前に進んでください。福南中学校での生活が実りあるものになり、3年後、大きく成長した姿になっていることを心より祈っています。

生徒への心温まる応援の言葉を頂き、教職員一同身の引き締まる思いです。私たちも子どもたちと共に成長していきたいと考えていますので、どうぞよろしくお願いいたします。

入学式当日の学活です



一緒に頑張りましょう